

# 1 学期をふりかえって

人を幸せにする「あいいうえお」  
あ ありがとう  
い いいね  
う うれしい  
え えがお  
お おもいやり



梅雨が明けて約 1 週間が経ち、迎えた終業式。みなさんにとってどのような 1 学期でしたか？

不要不急の外出を控えた休校期間。5 月 12 日から始まった三分割での登校。6 月 1 日から 1 学期が始まりましたが、最初の 2 週間は二分割。これまで誰も経験したことがない期間でした。

そして、迎えた 6 月 15 日。初めてクラスのメンバーとの顔合わせ。友達と会える喜び、時間を共有できる楽しさ、少しずつではありますが、あたり前のことがあたり前にできるありがたさなどを感じたのでないでしょうか。そのときの気持ちを今も持ち続けていますか。

それぞれの学年で「閉じの会」が行われ、学年としてのふりかえりが行われました。1 学期をとおして、それぞれがキラッと輝いたこと、班やクラスとして良かったことと 2 学期への決意を学年のみんなの前で

これからも大切にしていくこと

- 生徒会執行部より —
- あいさつ
- 班活動
- 拍手
- 振り向き
- うなずき

換気

- ソーシャルディスタンス
- 手洗い
- マスク着用

## みんながいきいきと

リーダー研修会が開催されました。クラスや学年、学校でよりよく生活するためにはどうしていったらよいか話が話し合われました。このような思いを持った生徒会執行部や専門委員会の人たち、学級委員さんに、みなさんはどうこたえていきますか。

伝えあいました。自分のためだけではなく、誰かのために頑張っている具体的なお話をたくさん聞かせてもらいました。これもみなさんが成長した証ですね。これからも、「認めあい 支えあい 高めあう」クラス、学年、学校であってほしいと思います。

また、明日からは 9 日間という短い夏休みですが、一人ひとりが目標をもち、充実した日々を過ごしてほしいと思います。そして、新型コロナウイルスを寄せつけず、健康第一。2 学期始業式には元気に、そして笑顔で会いましょう。

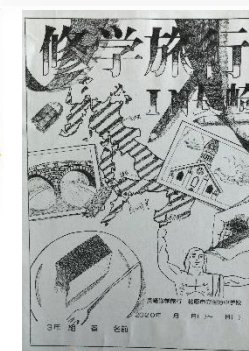
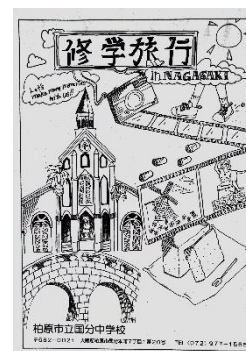
## 一流の書道人に近づけましたか

大阪府立柏原東高等学校の布澤先生をお招きし、7 月 29 日に 1 年生を対象にした中高連携書写の授業を行いました。本時の目標は「正しく きっちり 美しい文字が筆で書ける」「少し芸術的な作品が書ける」でした。筆で書くときの正しい姿勢、筆の持ち方、力加減などを教えていただき、行書で『大洋』と書きました。全員が集中した姿。ピンと張りつめた空気。とても素晴らしい 1 時間でした。



## 道徳研究授業

才能があつて成功したと思っていた父。「木箱の中にとまっていた何百本のちびた鉛筆」が示すとおり、実はたいへんな努力の人であったことに気づくという、エッセイストの神津かなさんの実話です。自分自身を見つめ、個性を伸ばす充実した生き方について考えました。



## 休校期間中の美術の課題作品

